



子宮頸

weeklyシスプラチン+放射線治療

催吐リスク: 4

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発、術後補助)

投与スケジュール: 1週1コース (6コースまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	40 mg/m ²	d1

イリノテカン(4週1コース)

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース (6コース)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	100 mg/m ²	d1, 8, 15

イリノテカン+ネダプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アクプラ	80 mg/m ²	d1
イリノテカン	50 mg/m ²	d1, 8, 15

シスプラチン+イリノテカン

催吐リスク: 4

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イリノテカン	60 mg/m ²	d1, 8, 15
シスプラチン	60 mg/m ²	d1

セミプリマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発子宮頸がん

投与スケジュール: 6週1コース(16コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
リブタヨ	350 mg/body	d1, 22

ネダプラチン+放射線治療

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん

投与スケジュール: 5週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アクプラ	35 mg/m ²	d1, 8, 15, 22, 29

パクリタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

パクリタキセル+カルボプラチン+ベバシズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバステン	15 mg/kg	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

ベバシズマブ(ベバシズマブ併用レジメン使用後)

催吐リスク: 1

適応疾患: 子宮頸がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバステン	15 mg/kg	d1

ペムブロリズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース(6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン+ベバシズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース(6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバステン	15 mg/kg	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	175 mg/m ²	d1

適応疾患: 子宮頸癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスチン	15 mg/kg	d1
キイトルーダ	200 mg	d1

推奨投与量の単位

mg/m²:【体表面積】あたりの量 mg/kg:【体重】あたりの量
 AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん
 SCLC: 小細胞肺がん
 PD: 病勢進行